

令和8年9月後半分青果物使用品名と産地(9/14～9/30)

～生産(地)の状況～

根菜は9月から北海道のものが入ってきている。今年の6・7月は例年になく涼しく適当な雨が降ったことで、早出しのじゃがいも・玉ねぎ、にんじんは大豊作になっていた。ただ8月後半から雨が多くなってきて、防除が中々できないので、状況が若干変わってきている。

玉ねぎは極早生、早生は大玉で、7月の天候がよかったことで2週間程早い出荷となっている。大雨の降る前に収穫が終わっていたので、給食で使用する北見産のものは問題ない。晩生のものは1か月ほど収穫がずれるので、畑に残った状態で雨が降ると心配だが、現状では問題ない。少し小さめになりそうである。じゃがいもの早生品種(メークイン、男爵)は、雨が降る前に収穫が終わっていたのでいいものができている。収量も大玉傾向であり、産地の帯広大正も協力的である。人参は7～8月は出来がよかったが、雨が多いところでは収穫してこちらに届くのに一週間程かかるため、その間に変色や傷みが出る場合があり、ものが出せないという状況になってしまい、産地廃棄が出ている。9～10月は価格への影響が懸念される。また例年は11月初旬から次の産地へ移行する。大雨や高温の影響で作付けができていないとなると、その間はものがない状態になる心配があるため、北海道産で調整してもらっている。ごぼうは青森・長野産、大根は九州産から青森・北海道産へ、10月からは県内産になっていく。きゅうりは曇天が続くと収量が減ってしまうが、城南・富合地区のものが9月後半から出てくる。レタスは長野産中心、天候の関係で生育がよくない。キャベツは、この前の雨で大きいのが出てきている。葉物野菜も暑さの影響や虫も出ている状況もあるが、気温が下がったことで落ち着き出荷量も増えてきた。平坦地の作付けが始まるが、このまま雨がほどよく降れば、野菜の生育も順調になるかと予想している。

果物は秋果実へ移行し、梨は県内産では秋月、新高が出ている。ぶどうは九州産は終わり、本州産の巨峰になったが豊作で味がいい。数量も多いとみている。全体的に出荷が前倒しになっている。早く出て早く終わる傾向がある。

No	品	名	産	地			
1	じ	ゃ	が	いも	北海道産		
2	洗	い	さ	と	いも	熊本県・宮崎県産	
3	人			参		北海道産	
4	キ		ャ	ベ	ツ	熊本県・群馬県産	
5	玉			ね	ぎ	北海道産	
6	も		や	し	(小)	熊本市産	
7	も		や	し	(大)	大分県産	
8	ピ		ー	マ	ン	熊本県産	
9	パ		プ	リ	カ(赤・黄)	熊本県・大分県産	
10	赤		ピ	ー	マ	ン	熊本県・九州産
11	胡				瓜		福岡県・九州産
12	ご			ぼ	う		鹿児島県産
13	白			ネ	ギ		熊本県・九州・北海道産
14	小			ネ	ギ		熊本県・九州産
15	チ		ン	ゲ	ン	菜	熊本県産
16	小			松	菜		熊本市産
17	に				ら		熊本県・九州産

No	品	名	産	地			
18	パ	セ	リ	長野県産			
19	セ	ロ	リ	長野県産			
20	い	ん	げ	ん	熊本県・九州産		
21	サ	ニ	ー	レ	タ	ス	長野県産
22	洗	い	レ	ン	コ	ン	熊本市産
23	大	根	青森県・北海道産				
24	な	す	熊本県産				
25	に	ん	に	く	青森県産		
26	生	姜	熊本県・長崎県産				
27	南	瓜	北海道産				
28	え	の	き	だ	け	長崎県産	
29	本	し	め	じ	福岡県産		
30	冬	瓜	熊本県・九州・岡山県産				
31	水	前	寺	菜	熊本県産		
32	巨	峰	長野県産				
33	梨	熊本県産					

※産地は、天候等の影響で変更になる場合があります。